

学級活動学習指導案

平成30年9月4日(火) 第3校時 1年D組教室
授業学級 1年D組 (40名)
授業者
担当教諭

- 1 題材名「給食の片付けを早くするには」(内容項目(1)ーア学級や学校における生活上の諸問題の解決)
- 2 題材設定の理由
1年D組の生徒は、給食の準備において仲間と協力しながら配膳したり、給食当番がお互いに声掛けをし、早く行動できるように助け合う姿が多くみられる。一方で、片付けに時間がかかりすぎてしまい、給食当番が困ってしまったり、給食週番が継続できていないのが現状である。そこで、給食の時間を振り返り、片付けが遅い原因は何か考え、話し合ってクラスの取り組みを決めることを通して、クラス全体で決め出した取り組みに対してお互い協力し行動しようとする意欲をもつことができることを考え、本題材を設定した。
- 3 主眼
給食の片付けを早くするための具体的な取り組みを決める場面で、原因を明確にし、それを解決するための具体的な取り組みを決め出す話し合いを通して、クラス全体で決め出した取り組みに対してお互い協力し行動しようとする意欲をもつ。
- 4 本時の位置
前時：給食に関してよい点、問題点についてのアンケートを行った。(短学活)
次時：本時で決め出した取り組みの振り返りをする。(短学活)
- 5 展開

指導過程	学習活動	予想される生徒の反応	◇教師の指導・援助 評価	時間	備考
活動の開始	自己の振り返し	1 給食に関しての課題をアンケート結果から確認する。 ア 誰かがミスをするとなんが助けてくれる。 イ 給食を食べているときに、みんなとお話ししながら楽しく食べている。 ウ お喋りをしすぎて放送中にうるさくなってしまう。 エ 給食当番以外の人が席につかないで話しているのは問題だと思う。 オ 片付けが遅い。 カ 3分くらいだと思ってたけど、本当はこんなに時間がかかっていたのか。 キ 片付けについて問題だと多数が思っているからみんなで解決したい。	◇給食の様子を思い出すように促す。 ◇よい点、問題点を把握し、具体的な例を挙げるよう促す。 ◇片付けに問題があると思っている生徒を指名し発表するよう促す。 ◇給食に関しての円グラフを提示し、片付けに問題があると思っている生徒が多いことを確認する。 ◇ストップウォッチで計った片付けの時間を発表する。 ◇カのような発言を受け、本時の議題を設定する。	10分	PC
活動の展開	集団決定	2 課題を解決するための取り組みをグループで話し合う。 ク みんな食べるのが遅いから、片付けに間に合わないのだと思う。 ケ 片付けの場所がこみ合ってしまうからなんじゃないかな。 コ 片付けの時間になっても、少し遅れて行動するのが当たり前になってしまっている。 サ 片付けの時間に間に合うように、なるべく早く食べる。 シ 片付けを、右から左に順番ずつやるようにする。 ス 30分になったらすぐに片付けの行動に移しメリハリをつける。 セ 配膳はいつもみんな協力できてると思うから、片付けの仕方を変えてみたい。 ソ 多数決で決めよう。 タ 二つ同じくらいの票が集まった。 チ この二つはどれも大事だから、くっつけるのはどうかな。	<議題>片付けを早くするための具体的な取り組みを決めよう。 ◇自分のアイディアを考えるよう促し、個人でワークシートに記入する。 ◇8人グループになるように指示する。 ◇グループで自分のアイディアを発表するよう促す。 ◇グループで具体的な取り組みを考えて記入するよう促す。 ◇その中から、最も有効だと思う取り組みを決め出し、グループごとに決定する。 ◇黒板に記入するよう指示する。 ◇どういった原因からこの取り組みにしようと思ったのか発表するよう促す。 ◇グループごとに出してもらった取り組みから、一つに絞っていくように指示する。	20分	ワークシート
活動のまとめ	個の意識の高まり	4 決め出した取り組みに対して自分の今後の行動をまとめる。 ツ これからはみんなで決めたことができるように頑張っていきたい。 テ 今日からこの取り組みをみんなで行って、給食当番の人に迷惑をかけないようにしていきたい。 ト みんなが給食に対して感じていたことが分かったので、これからはいい点が増えるようにしていきたい。	◇今日の授業でどのようなことを考えたか、これからどうしていくかななどをワークシートに記入し、発表するよう促す。 ◇決め出した取り組みに対してお互い協力し行動しようとする意欲をもっている。(ワークシート・発言)	10分	